

平成20年度試験研究成績報告会の開催

最新の研究成果を迅速に紹介して、今後の営農や生産振興に役立てていただくため、さる1月30日に成績報告会を開催し、ミズナの株張りに及ぼす諸条件の影響と対策を始めとして、黒大豆の安定生産、屋上緑化への花壇苗利用に関する新技術や斑点米カメムシ類の対策等10課題を報告しました。

当日は、10代から80代まで各年代層の140人の参加者が熱心に耳を傾けられ、アンケートの回答では、多様な内容で役に立った、研究の大切さを感じたとの有り難い評価とともに、今以上に農業現場の実情に合った研究を進めて欲しいとの要望をいただきました。今後とも開かれた研究所として、現場で活用できる技術の研究開発に努め、成果の速やかな普及を図っていきます。



開会挨拶



農業参入は...



会場からの質問



閉会に当たって